

来て、私に従いなさい。  
ツーソン アリゾナ州 アメリカ合衆国  
1963年06月01日

1 まあ、いや、それはベッキーが生まれる前のことだった。そして私は「まあ、あなたは知っている…」と思いました私一オートミールを一杯食べるだけで、10セントかかります。まあ、私はただ…彼らは私に私のチケットをくれて、それに署名するだけです、私はそれを支払い、それを返して、そして私はそれを提出します、なぜなら私は経費勘定を持っていたからです。

そしてある日、私たちがパトロールマンの集会を開いたとき。「何と」と彼らは言いました、「そのようなもの変わったこの気遣いは誰ですか？」分かりますか？-そのトップの人、ご存知のように、「朝食に10セント？」だから、それは他の人には本当に安く見えます。それらのいくつかは1ドルになりました。夕食は2ドル。そして、私はそれが何であったかを正確に提出します。

さて、私は言いました。「まあ、今、私が提出する必要はありません。10セント分だけ食べたらどうしますか？」

2 副監督だったフィールズ氏は、「ビリー、とにかく、少なくとも1ドルは払ってください」と言った。「それが彼らの残りがしていることです」と言いました。「あなたはそれを一緒に保つ必要があります。」と言いました。

「まあ」と私は言いました。「私は決して食べませんが、オートミールを一杯だけ食べます。それが私が請求するものです。」

「ああ、絶対にしないでください」と言いました。

さて、それから私は「私はそれで何をしますか？」と思いました。それから私は朝食に50セントを請求しました。それから私はその40セントを取ります、もし私が何かを使いたいなら、それを路上で何人かの子供たちに与えます。一部の子供たちは、ご存知のように、少し古いサンドイッチ、サンドイッチも必要のように見えました。まあ、多分私は…かもしれないと思いましたそうです、それは会社そのもので、そのように私に話しかけていました。それは会社の外の人でした。

それで、「何か間違ったことをしたのではないか」と思いました。

3 だからここに少し前に、パトロールマンと…今、彼らはヘリコプターでパトロールしています。それで彼はやって来て立ち止まりました。彼は、「ブラナム兄弟とってください」と言い、「この木は成長しています」と言いました。

私は「ええ」と言いました。私は「子供たちはその下で遊ぶ」と言いました。

彼は言った、「私たちはそれを超えることができますか？」

私は言いました「ええ、でもそれを切り詰めないでください。分かりますか？」

彼は言いました、「まあ、私たちはそれを切りたいのです。我々はその為に払います。」

私は言いました「いいえいいえ。カットしてほしくないのです。」ええと、私は権利の法則も知っています。なぜなら、私は7年間それを使っていたからです。私は「いいえ」と言いました。私は「カットしたくないけど、それを超えることはできます」と言いました。私は言いました、「私はそれをトッピングし続けます、しかし」私は言いました、「あなたはそうすることができます。必要に応じて、それを超えることができます。」私は言いました。「私、ウッズ兄弟と私は、それに乗せることを決めています。私たちはここでこれらの他のすべてを上回っています。」そして私は言いました、「でも、子供たち、ジョーと彼ら、ご存知のように、その木の下で遊んでいる小さな子供達のために、そこに置いておきたいのです。」

4 私は旅行に出かけました。私が戻ってきたとき、彼女は引き倒され動かされていました。その木を切るためにその仲間たちが行ったのは何と会っていたのだろうか。それで私は「さて」と思いました、「主よ、私はそれについても言及するつもりはありません」と言いました。分かりますか？「私が何かあるかどうか、その上で、時々支払い、10セントの価値を食べるだけで、「50セント」を出さなければならないこともあります。」分かりますか？私は言いました。「その上に何かがあるなら、それを作り上げましょう。私がそれを入れたのです、分かりますね。私は…」そして、私は公共サービス会社にいることを夢見ていたのをやめました。なぜなら、それはそこにあった何かだったに違いないからです。

私たちは自分たちがしていることをしっかりと見なければなりません。いつか会わなければならない。

5 子供たち、ここに来て。あなたのお母さんはもう終わりました、別の今日、トルディ。私はあなたが知らなかったと思います、あなたは知りませんでした。これはちょっと驚きです、分かります。そして、あなたは卒業することに決めています。そして、私たちは一緒にこの旅をしました。この集会の直後に、今からある集会に参加します。そして、家に帰ります。

皆さんとお話する良い機会だと思いましたが、卒業する少し前に子供たちとお話するのもいいと思いました。聖書の一節を読んで、私の心から10分ほどあなた方に話したいのです。私はあなたの邪魔にならないようにします。分かりますか？

6 子供たちと話す前に、大人たちにもちょっとだけ話したいと思います。今、おそらく、大変な旅になっているかもしれません。しかし、私が神から学んだ経験では、私がここに来てから主について学ぶために1万ドルもかかりませんでした。私は全能者の命令に完全に従順によって来ると心から信じています、そして私は一私ができるようにとどまることができることを願っています。そして…

7 私が来たとき、一つのことは、爆風が起こったとき、私がここでツーソンの上に立っていたという幻によるものでした。さて、フレッド兄弟はそれが消えたときにそこにいました。そして、彼らは今、空でその写真を撮りました。そして、私はそれについてあまり考えていませんでした、それに気づかなかったのです。それで、先日、どういうわけか私に印象を与え始めました。そして、このノーマの父親であるノーマン兄弟は私に言った、「あなたはこれに気づきましたか？」

そして、私が見たのと同じように、彼らは彼らができる限りはつきりとした天使たちがいて、その写真のすぐそこに立っていました。分かりますか？私はそれがいつであるかを見るために見ました、そしてそれは私がそこにいた約1日か2日前、または1日か2日後の同じ時間でした。私はそれがどこにあるかを見ました。「フラッグスタッフの北東、またはフラッグスタッフの下にあるプレスコット。」ええと、それはまさに私たちがいた場所です。

8 「26マイルの高さ。」つまり、蒸気は通過できません。高さが4マイル、4マイル、または5マイルを超えると、湿気、あらゆる種類の霧などが発生します。飛行機は1万9千マイルの高さで飛ぶのです。それはすべての雲の上に立ち上がることです。そして、1万9千の高さは約4マイルです。これは高さが26マイル、幅が30マイルで、写真を見るとピラミッドの形をしています。

そして右側で、私があるあなたに言ったように、私はその天使に気づきました。そこに彼がいて、胸を出し、翼を戻し、すぐに戻ってきました。まさにその通りでした。彼らが最初にした時には私は全く気が付きませんでした…たくさんの方がいました。

9 先日、道を歩いていると、私が必要ならならぬことについて私に話しかける何かが起こりました。そしてそれは、私のメッセージではありません。

かつて、レオ・メルシエは「ブラナム兄弟、この後の時が来るだろう」と言いました…約5、6年前、おそらく7年前、「主はあなたのミニストリーを変えるつもりです、ブラナム兄弟」と言いました。そして、「彼がそうするとき、あなたはたぶん病院を並べて、ベッドや物事からそれらを話すでしょう。」と言いました。レオ兄弟はそれについて誠実にしようとしていたと思いますが、それは正しく聞こえませんでした。

10 しかし、それは正しく聞こえませんでした。なぜなら、私たちの主イエスは決してそれをしなかったからです。分かりますか？そして彼は病院に行きました。その病院に1人いました。聖書のどこにあったか覚えていますか？ベテスダの池。大勢の無力な人々がそこに横たわり、体が不自由、足が不自由な、盲目、衰弱した人々が、天使を待っていました。さて、それは人々が神の癒しを待っている霊的な病院にあったのでした。そして、ここで神の癒し手ご自身が入ってきて、人を癒して出て行きました。ですから、死すべき人間やミニストリーがそれ以上に偉大になって出てくることを期待することはできませんでした。分かりますか？同意できませんでした。

しかし、私が振り返り始めると、聖霊が私に臨みます。レオにペンを頼んだ。私は一枚の紙を手に入れ、それを書きました。あなたがそれがあある場所にいるなら、それは今日彼のトレーラーにあります。それは私が荷積み用の服を持っていたその古いアルミ製のトレーラーです。ドアに入ると、右側のトレーラーの真正面に棚があります。その下に置いてあります。私はそれをそこに置きました。言いました「いつかあなたはこれを引き出すことができます。「神はミニストリーを変えることは決してありませんが、ミニストリーによって人を変え

るでしょう。」それがなされるべきことです。

ほら、私は何をしなければならないかはわかっていますが、私はできません。今の状態ではできません。なぜなら、私は…私の中で何かが起こらなければなりません、それは神がそれをするのにかかるでしょう。

11 家に帰ることを目指しています。子供たちはホームシックで、全員が帰りたがっています。だから私は彼らを連れて帰る事を考えています、御心ならば、おそらく土曜日の礼拝の後で、そして帰ります。そこからはわかりません。しかし、私は自分の中で何かが起こるとすぐに、私が今していることとは違う、人々に対して感じさせることを知っています。私は、人々、ほら、そして私を拒否しました。私は彼らとこれ以上関係を持ちたくありませんでした。あなたは私が何を意味するか、私が「リッキー、リケッタ」と呼ぶものを知っています、彼らは彼らがしたことを持っていました。私は誠実に説教しました、そして神はあらゆる方法でそれを確認されました。「そして、彼らがそれを信じたくないのなら、ただ彼らを放っておいてください。」

私はそこに上がっていました、この来たる秋にバッドと合流するために、そこで整備を始めました。荒野で待つ、私の髪とあごひげを伸ばしています。そして、もし主が私にどこかに行かせたいと言われたら、彼は私に一言を送って下さいます、そして私は降りてそれをします。

そして、道で、先日来て、彼は私を止めました。そして、私はどこに…私が何に向かっているのかが分かりました。私は一今、他の何かへの道を進んでいます。そして、家に帰ったら、いわゆる心のこもった話をして、テープに貼って、なぜ突然変わるのかを一般の人に見てもらおうようにしようと思いました。

12 さて、あなたがた子供たち、ただ…少し祈りましょう。

主イエス様、私たちはここに、若いも若きも、そして中年も集まっていることを知って、今回は感謝しています。そして、私たちは永遠のこちら側に、あなたと永遠の命に関係する事柄についてももう一度話すために集まりました。

そして今夜ここにいるこれらの若い人たちは、卒業する人もいれば、すでに卒業している人もいます。しかし、私は、主よ、その大きな衝撃または大爆発のほんの数時間前に、主の天使たちが降りてきたときに、ツーソンの北の山で何かが起こったことに気づきました。私は、特に若者について言われたことを覚えています。主よ、私たちが理解するのを助けてくださいますように。そして今夜、私はこれらの若い人々に、旅の途中で彼らを助ける何かを言うことができるかもしれません。なぜなら、主よ、私たちは皆、現時点でその助けを必要としています。

13 私たちを一緒に祝福してください。私たちの罪を許してください。そして、私たちがここに出てから私たちがしたことが、あなたを喜ばせていないならば、私たちはあなたがそれを許して下さるようにと祈ります。今日、私たちには明日を保証するものがないことを認識しています。明日が何をもたらすのかわかりません。私たちは明日に会うために今日準備しなければなりません。そして、父なる神様、私たちがこれを行うために知っている唯一の方法は、我々が皆そうすることを認識することによって、あなたに会う準備をすることです。そして、私たちはいつか、平和に、友人や子供として、あるいは敵としてそれに会わなければなりません。主よ、私たちがあなた自身の最愛の子供以外の何かになることは、はるかに遠いことです。イエスの御名によって、私たちが求めるこれらのことを認めてください。アーメン。

14 今日、私が雑草を切り刻んでいる間に、今朝早く本物のように、私は聖書の中に場所を見つけました、私はこの時に読むのは良いことだと思いました。そして、それは…威勢のいいほど適切ではないかもしれませんが、私はただ…ほんの数分、話をするためだけに考えました。ルカ書の第18章から読みたいです。4人の福音書の著者全員がそれについて書いています。第18章の18節。

また、ある役人がイエスに尋ねた、「よき師よ、何をしたら永遠の生命が受けられましょうか」

イエスは言われた、「なぜわたしをよき者と言うのか。神ひとりのほかによい者はいない。

いましめはあなたの知っているとおりの、『姦淫するな、殺すな、盗むな、偽証を立てるな、父と母とを敬え』。

すると彼は言った、「それらのことはみな、小さい時から守っております」。

イエスはこれを聞いて言われた、「あなたのする事がまだ一つ残っている。持っているもの

をみな売り払って、貧しい人々に分けてやりなさい。そうすれば、天に宝を持つようになろう。そして、わたしに従ってきなさい。

「来て、私に従って来なさい」という言葉は、私が1万人の子供たちと話している場合、または私が今の自分と話している場合に私が与えることができる最善のアドバイスだと思います。それは命令であり、それが誰にでも、特に若い人に「私に従いなさい」と捧げられたと私が思う最大の事です。

15 あなたは誰かをフォローするつもりです。さて、あなたはただ…あなたはそれを覚えていることができます。あなたは誰かに従うことになっているのです。そして、あなたがその人をフォローする方法は、この人が誰をフォローしているのかを確認してください。ね？私たちは…

パウロはかつて、「私がキリストに従うように、私に従うものとなりなさい」と言いました。言い換えれば、「私がキリストに従うのと同じように、あなたも私に従ってください」ということです。

そして今、このターニングポイントで、これは私たち全員が来る人生のこの段階です。そして、何度もあなたは私が「リッキー、リケッタ」などと叫ぶのを聞いたことがあります。それ、それは時代です。それは私たちが生きている時代です。それは実際にはそれらの人々ではありません。

16 それらの人々は私たちのような人々です。これらのホットロッド(アメリカのカスタム車を持ってここにいる子供たちは、通りを上下に走り、そのままの道を進み、タバコを吸ったり、酒を飲んだり、不道徳な服を着た女の子たち、そして物事は、私たちのような女の子と男の子です。わかりますか？彼らは人間です。彼らは大好きです。彼らは食べる。彼らは飲みます。彼らは眠ります。彼らは呼吸します。彼らは死ぬことになっています。彼らは私たちと同じような人々です。それでも彼らは…

彼らは悪霊に取り憑かれていました。彼らはそれを知りません。人々のせいではなく、時々、彼らがフォローしているリーダーが彼らを間違った道に導いたからです。

17 さて、あなた方少女と少年はそれよりもよく知っています。あなたは知っています。あなたがたはよりよく教えられています。あなたはそのようなことをするよりも良い親がいて、より健全な訓練を受けました。もっとよく知っているのです。

しかし、彼らが行く教会は現代の教会であり、現代主義的であるため、彼らはそうではありません。そして、彼らはその日だけ生き、より人気があります。そして、ああ、何てこと！何ですか…道徳は彼らの徳(力)になります。わかりますか？だから彼らは、何…私がかつて言ったように、少し前にここで見たソドムとゴモラの劇で、この邪悪な持ち主の女性が口に「あなたが不道徳と呼ぶもの、私は美德と呼ぶ」と言いました。

イエスは、「ノアの時代と同じように、人の子の来臨の際もそうなるでしょう」と言われました。だから私たちは再びその場所に戻ります。

18 私たちが読んだこの人について数分間見てみましょう。あなたの子供がそうであるように、この子供が良い家で生まれたことは間違いありません。彼は良い両親に育てられました。なぜなら、イエスが神の戒めを彼に提示したとき、それを証明したのです。彼は「私は若い頃からこれらを守ってきました」と言いました。それは彼が持っていたことを示していました、彼はそうでした。彼は正しく育てられていたのです。彼は単なる強奪者やひったくりではありませんでした。そして、ご存知のように、彼はあなたのような子供たちが正しいことを知るために育てられていました。恐らく、彼が子供の頃、神を恐れる母親とパパの下で、彼に正しく教えられていたのです。まあ、それは良いことです。

19 たぶん、小さな赤ちゃんの頃、彼の母親はいつか彼が偉大な人になるという高い野心を持っていたのでしょう。彼の父親はお金がたくさんあり、それで彼を学校に行かせ、そして彼にできる教育を与えることができました。彼は良い教育を受けて出てきて、世界で何かになることができるでしょう。そして、この母と父の誠意をもって、この子供を教育し、そしておそらくあなたのように彼の卒業の時に来たのでしょう、ほら、彼が学校を卒業して彼の教育を受けた時です。彼がおそらくそのママとパパの人生の誇りと喜びだったことは間違いありません。間違いなく、彼らの時代に、彼はあなたが自動車を持っているように立派な馬を持っていました、そしてあなたが皆持っているような良いお父さんとお母さんがそれを見て、あなたは良い服を手に入れました、そして車を持っていて…そしてただ今日のような人生を楽しんでいるのです。

20 そして、父と母は…彼らの息子がただの普通の人にならないように、彼が並外れた人になるように常に祈っています。すべての親はそれを望んでいます。イエスがその戒め「あなたの父と母を敬え」と言われ、そ

れからやめられたのを聞いたことがありましたか？分かりますか？そしてそれは、子供たちのために最善を尽くし、彼らが教育し、おそらく彼らができることができなかつたものを彼らに与えるという、どんな親の野心でもあります。それが私の子供たちについての私の気持ちです。

いつか、学校に行くとき、今だと思います。私は、ベッキーとサラとジョセフをこれらの高校などに送って、このすべてが起こっていると思いますか？私は彼らを連れて山に戻り、インディアンが住んでいるように…一緒にそこで育てようと思います。

21 しかし、ここにそれが何であるかがあります。子供の中にあるものが出てくるでしょう。どこにいても、それは出てきます。そこに悪があれば、インディアンキャンプに出てきます。そこが良ければ、どのキャンプでも出てくるでしょう。分かりますか？それは子供の中にあるもの、子供の構成、あなたの内側にあるものです。そして、あなたが今何であるかは、おそらくあなたの人生の残りの部分です。あなたは変化する場所にいます。

ご存知ですか？イエス・キリストへの回心の86パーセントは21歳になる前に行われます。それはそれを示しています。統計がそれを示しています。キリストに来る86パーセントは21歳になる前に来ます。あなたは、あなたがその年齢を過ぎた後、あなたはより形作られるか、あなたのやり方に固執するようになります。ああ、それは確かに可能です。彼らは70歳、80歳で来ますが、それは非常にまれです。分かりますか？

あなたは若いときに自分を作ります。あなたは自分の野心を自分がやりたいこと、そして人生で達成しようとしていることに設定します。あなたはそれについて考えます。そしてもちろん、あなたが思うように、それはあなたの心を支配する未知の何かによってあなたの心に提示されます。そして、それが頭に浮かんだら、それをやろうと話します。そして、あなたの野心があなたをそれに駆り立てます。

22 それで、母と父は、この若い男も、彼の野心が大きく、それを実行するのに十分なお金であることを期待しています。そして、間違いなく、この子に(この若い若者)がその機会を得られるように祈りました。ほら、彼らはできる限りのことをしていました。彼はおそらく立派な馬を飼っていて、そしておそらく女性の間で非常に人気がありました。

そして、男性に何が起こるか、女性に何が起こるか、その逆も同様です。なぜなら、私たちは人間の生命、魂、男性と女性の両方について話しているからです。

そして、このすべての機会の後、少年は「イーヂーストリート」になりました。私たちはそれを、あまり心配する必要のない場所と呼んでいます。彼の両親はお金を持っていた。彼は…彼はとても…彼は支配者になります。聖書はここでそれを…若くて裕福な若い支配者と呼んでいます。そして、私たちは…若い頃、多分彼の十代の時、学校を卒業したばかり、卒業したばかりの時、多分、数週間前か何かで、彼は…彼は支配者であり、彼は心が望むことができるすべてを持っていました。

23 そして、その少年は現代の厄介者ではありませんでした。彼は立派な子供だったのです。ルカがそれについて書いたとき、またはマルコだったと私は信じています。イエスは彼を愛していたので、彼を見てため息をついたと思います。分かりますか？その子供について何かがあります。この子供に夢中になっている素敵な性質がありました。彼はどこから来たのでしたか？彼に神の戒めを教え、彼がそれらを守っているのを見た立派な家族から。そして彼は若い頃からそれをしました。

そしてその少年には野心がありました。彼は永遠の命を望んでいました。彼は言いました、「よき師よ、永遠の生命を受けるために、何をしたらよいでしょうか？」

24 ほら、あなたが世界で得たすべての中で、それでもあなたの内側の魂はあなたが必要としているもの、あなたが持っていないものがあるとあなたに告げています。富だけで…または、必ずしも富である必要はありません。それは、人気、かわいい女の子かもしれない、彼女は美しいと思うものを得ているという事でもあり得ます。たぶん彼女は学校でとても人気があります。たぶん、男の子は彼が望むどんな女の子でも手に入れることができます。彼はある種安全だと感じています。それが保全ではありません。それは畑の花のように色あせます。分かりますか？なくなるのです。永らえはしません。ほんの数回転の太陽、それはなくなるのです。そして、あなたは永遠に生切ることが出来る魂を手に入れました。

25 そして、この幼い子供は、ひざまずいたことを知って主イエスに身を捧げたので、素敵な性格を持っていたに違いありません。彼は言いました、「よき師よ、永遠の生命を受けるために、何をしたらよいでしょうか？」

彼は、「なぜわたしをよき者と言うのか。神ひとりのほかによい者はいない。ことを知っているのに」と言われました。分かりますか？若い男はこれで何を表現しましたか？彼が神であったこと。分かりますか？彼は言いました、「あなたは戒めを知っています。それらを守りなさい。」

言ったので、彼は言いました、「どの戒めですか、先生？」

彼は「『あなたの父と母にうらやめ』などの戒め」と言いました。

彼は言いました、「これは私が若い頃から守ってきました。ほら、私はこれをしました。」

彼は言いました。「しかし、あなたには一つ欠けていることがあります。行って、持っているものを売り、貧しい人々に分け合って、わたしに従って来なさい。」

なんとこの機会でしょう。それは、ペテロ、ヤコブ、またはヨハネのいずれかであった可能性があります。ほら、その子供は訓練されて正しく育ち、彼を使うためにキリストに差し出されていました。そして、彼が福音を提示し、それでもそれを断ることができた、おそらく教育を受けた、若くて豊かな影響力を利用するために彼が持っていたすべての可能性。あの少年にとって、なんてひどくいたずらなことだったのでしょ。分かりますか？

26 「私に従ってください。」さて、ほら、彼は誰かに従わなければなりません。今、彼は彼が関係している人々の影響、何人かの若い女性の影響、彼が関係している男の子のギャング、学校の彼の同僚の影響に従うか、イエス・キリストに従う必要がありました。彼の良さのすべてにおいて、それでも彼は永遠の命がないことを知っていました。

子供たち、それがあなたが考えなければならないことなのです。分かりますか？

さて、今夜の少年、彼が何であったか、そして彼が何であるか、今夜彼が何であるかを見てください。彼はどこかにいます。彼は人だった。彼はどこかにいます。彼は裁きを待っています。彼はその日に裁きに直面するのを待っています。ほぼ同じ状況下で、同じ機会を拒否することが子供たちに提示されます。立派な子供、良い性格、立派な父親と母親、あなたが持っているものは、あなたがしたくない仕事をする必要さえありません。分かりますか？

27 しかし、それに伴う何か他のものがあります。それには何かがあります。その言葉は、今夜、決して死ぬことはありません。それは今もすべての若い男性、すべての若い女性にとって「私に従って来なさい」という挑戦です。分かりますか？

言葉は死なない。何かを話すときはいつでも、それが秘密裏に車の中にあるかどうか、説教壇にあるかどうか、ボーイフレンドやガールフレンドと街角にいるかどうか、どこにいても決して死ぬことはないことを覚えておいてください。それは、永遠に生きなければならないということです。

28 私が…先日の幻の中でその女の子を見たとき、若いかわいい女の子、ハリウッドの女優、そして私は彼女が死にかけ、手を伸ばし、助けを求めようとしているのを見ました。彼女は心臓発作で亡くなりました、モンローさん。そしてそれは2年前のことで、私は彼女が死にかけているのを見ました。そして2日後、彼女は死にました。

そして、先日の夜、あの女の子の声が聞こえてきました。どのように？子供たちは私に「パパ、あなたはいつもその戻りのない川を下って行く」と言っていました。「彼らは今夜、そのような遊びをしました。」と言いました。彼らは私にそれが来るであろう特定の夜、1、2週間前に言った。私は、「まあ、それを見たいのです。なぜなら、私はその川を2、3回下ったからです。5回くらいだと思います。」ええと、私はそれを見たかったのです。

そして、ミス・マリリン・モンローがそれを演じました。まあ、それは私が幻で見た女の子でした。そして、おそらく15年前に彼女がその映画を撮影したとき、彼女は映画と演技を帰らざる河で彼女がしたまさにその演技での行動がありました。それはおそらく20年前の古い映画でした。そして彼女は2年前に亡くなりました。そして、彼女は再び、生きていて、すべての行動とすべての言葉があります。分かりますか？それが再び生きるまで、それはまだ磁気テープにとどめられているのです。

29 それだけでなく、私たちが言うことはすべて生きています。私たちが話すすべての言葉が死ぬことはありません。部屋を通して来るのは今の言葉、人々の形式なのです。テレビがそれを拾います。あなたはここで話すことができます、そして彼らは世界中であなたの声を同じ瞬間に聞きます。この部屋でそれを聞く前で

さえ、それは電子的に世界中を回っています。

そして、神の大画面がそれを拾い上げます。そしてあなたがする動き、行動の全ては、裁きでそれに会わなければならないのです。分かりますか？ですから、若い人たち、立ち止まってこれらのことを考えてみてください。また会うことになるからです。分かりますか？

30 この若い人、彼が持っていた機会をたどって、彼の代わりに自分を置いてみましょう。そして女の子、ベッキーやマリリンとお恥様に、ちょうどあなた方が彼の場所に立ったの同様に、まだ生きているその声を聴くことが出来るのです。

それはまだ生きています。まだ動いています。科学は、「20年後、彼らは2000年前に彼が話した彼の文字通りの声を拾うでしょう」と言っています。それはまだ生きています。小石が海に落ちるように、波は止まることはありません。それは何千マイルも海岸に行き、そして引き返します。

31 そのように一度声が空中に出たとき、それは決して死ぬことはありません。裁きで言えることは何もありません。それはちょうどそこにあります。その若者への「私に従って来なさい」と命じるイエス・キリストの声があります、そして彼は大きな所有物を持っていたので、悲しそうにその現場で背を向けたのでした。分かりますか？私たちはそうでさえないかもしれませんが…必ずしもお金である必要はありません。それは他のことかもしれませんが。分かりますか？私たちがその呼びかけ(召命)よりも大切にしているものは何でも、ほら、それは私たちにとってお金のようになります。それは私たちを墮落させるものになります。

32 それでは、彼について少しフォローしましょう。彼が背を向けた後何が起こるようになるのですか？彼はそのキリストの声に耳を傾けませんでした。彼は友達と一緒に行きました。

つまりあなた方子供達、あなた達は、みんな立派な子供です、そしてあなたは友達がいるはずですが、あなたがどんな友達を持っているかにしっかり目を留めて下さい。その友人がキリストに従っているなら、その友人と一緒に行きなさい。キリストにも従ってください。しかし、そうでない場合は、それをしないでください。

彼を見てみましょう。私たちは、彼がおそらく彼の友達を持ち続けていたのが分かります。彼は偉大な支配者になります。彼は当時の支配者でした。後に、彼が自分のものを入れるために追加の納屋を建てなければならなくなるまで、彼はとても繁栄していることがわかりました。そして、年を取り、若い人生や物事の世話が終わった後、彼は自分自身に言いました、多分、彼がしたのは娯楽だけでした。

33 私、私の妻、あなたのお母さん、お父さんのような老人や老婦人が考えることができるものはほとんどありません。彼らは、若い男性や若い女性のように、外に出て、通りを行ったり来たりすることはできません。デート、そして誰があなたの妻またはあなたの夫になるのか、または、ほら、彼らはそれを彼らの心の中に持っています。彼らは子供をもうけました彼らは興味を持っています明日があれば、明日は皆さん全員になります。分かりますか？

そして、その人に会いましょう、多分…多分彼は結婚さえしなかったでしょう。そして、しかし、彼は偉大な支配者でした。そして彼は…

そして、それはエルサレムにあるように、それでも、今日、彼らは家のてっぺんで食事をします。この時間帯は涼しくなり、夕方に外に出ます。

そして、私たちは彼と一緒に描かれている別のキャラクター、乞食を見つけます。

34 そしてその人は、育てられてから、隣人を敬い、他の人があなたにするように他の人に対してするのです。ほら、そのキリストの呼びかけを拒絶することによって、ついに…男の子がそのような家で育てられたように見えます、それは彼から決して逃げることはなかったでしょう、しかしそれはそうしました。そうになりました。

そして、そこにラザロという名の男が門に横になり、彼に食べ物を懇願しましたが、無駄になりました。彼は、乞食だけでなく犬にも、一掃したパン粉を食べていただろう。そして、痛みでいっぱいでした。しかし、その男は社会でとても洗練されていたので、もはやそれ以上の感覚はありませんでした。彼はキリストのその申し出を拒否したので、無感覚になりました。

そして、たぶんある晩、今回は、彼の周りに宝石で飾られた素敵な女性の、上質なワインで乾杯をし、彼の心を尽くして乾杯しました。門に横たわっている乞食。

そして、日が暮れる前に、翌朝、彼は地獄にいて、そのラザロが彼の舌に水をかけるように来るように叫んでいました。その現場の変化。

35 そして、彼が「父、アブラハム」と言ったとき、今でも彼はアブラハムがユダヤ人の父であることを覚えていました。彼は言いました、「父、アブラハム、その乞食のラザロを指に少量の水をかけてここに送って、私の唇につけてください。これらの炎は苦しんでいます。」

そして彼は言いました…そしてアブラハムはとても多くの言葉で「それは、私にはそれができません」と言いました。「そして、これらすべてに加えて、あなたは人生であなたの機会がありました。」

彼はいつそれを持っていましたか？イエスが「私に従って来なさい」と言われたとき。しかし、彼はそれを断りました。彼はお金を稼ぐことができる方法で行った。そして、それは大丈夫です、お金を稼ぐことには何の問題もありませんが、あなたがそれをしている間、イエスに従って来なさい。分かりますか？そして彼は群衆とは逆の方向に進んでいました。

そして、あなたはそれを知って、彼は言いました、そしてアブラハムは言いました、「そして、これに加えて、あなたと彼の間には、誰も渡ったことがなく、決して渡らないという隔たりがあります。そこにいる彼らはここに来ることができず、ここにいる彼らはここに行くことができません。それは定められています。誰も交差していないか、交差する予定はありません。」

36 だから彼の言うことを聞いてください。彼はその時伝道者になりたいと思っています。イエスが彼に従うように、そして魂の勝者になるために、若い男として彼に与えられた召命は、再び彼に戻りました。彼はそれを思い出しました、彼には5人の兄弟がいて、地球に戻っていましたが、そして彼はその場所に彼らを望んでいませんでした。

彼は言った、「それなら、ラザロを送り返して、私の兄弟たちにこのように来ないように言ってください。」言い換えれば、「私に従って来なさい」という呼びかけを受け入れなさい。」なのです。分かりますか？

しかし、彼は「彼らはそれをしません」と言いました。

彼は、「はい、ラザロのように死からよみがえり、戻って彼らに告げるなら」と言いました。

ほら、私たちが死んだ後も、あなたはまだ意識していることを示しています。彼は覚えていました。アブラハムは、「息子よ、覚えておいてください、あなたの時代に」と言いました。分かりますか？あなたはまだ覚えています。記憶を失うことはありません。覚えていますね。

そして、人が持つことができた、そして今も同じ場所にある記憶は、イエスが「私に従って来なさい」と言うのを聞く機会があったことを思い出しました。しかし、彼は間違った人、間違った群衆を追いかけました。彼は間違った群衆に入り、間違った場所に行き、間違った永遠に行き着きました。その日に、神から永遠に全滅させられます。

37 イエスはまた、大きな印象的な言葉を言われました。「アブラハムは言った、『もし彼らがモーセと預言者にとりて耳を傾けないなら、死人の中からよみがえってくる者があっても、彼らはその勧めを聞き入れはしないであろう』」なぜなら、彼らはモーセの律法を得たのです。もし彼らがそれを聞かなければ、死からよみがえられたとしても彼らは聞かないでしょう。彼らはその勧めを聞き入れないでしょう。」

なぜですか？なぜですか？律法はそのようなことを話しましたか？はい。「他の人にあなたにさせるのと同じようにしてください。」そして彼は律法の下で生きていました。しかし、彼は乞食を門で死なせました。分かりますか？彼は持っていましたが彼は神の戒めの下で生きていましたが、それでもその偉大な永遠の命を見ることができませんでした。

38 子供たち、あなた達、一人一人が私の子のように見ているのです。あなた達は、一人一人、私の息子と娘のように見えています。ある意味では、あなたは、ね、霊的に話すときのようなのです。そうです。主なる神は、あなたの魂を私の世話に入れてくださいました。あなたは来たのだから、私に耳を傾けてください。あなたは私を信じています。ね？そして、ある意味で、あなた達は私の息子達と娘達なのです。そうです。

常に覚えておいてください、神の戒めを守ることは素晴らしいことです。良い家で育てられることは神からの相続なのです。そして、あなたが持っているような個性を持ったりつばな子供達になることは良いことです。素晴らしい、教育を受けること。この自由な土地に住むことさえ素晴らしいことです。感謝すべきこと

がたくさんあるのです。

しかし、継承しないことが1つあります。あなたはそれを受け入れる必要があります。それが永遠の命です。そして、あなたはイエスに従うことによって、生まれ変わった経験によってのみそれを得られるのです。それを軽視しないでください。

39 私が一度聞いた小さな話、ああ、彼は貧しかった男の話。そして彼一彼はいつもしたかった…それはある種の小さなおとぎ話の様です。しかし、それはいつも私に固執していました。そしてある日、彼は花を摘みました。そしてその花は魔法でした、そしてその花は彼に答えて、「あなたは一生貧しかった」と言いました。彼は言いました、「今、あなたが何をするか尋ねてください、そうすればそれはあなたに与えられます。」

彼は、「あの向こうの山が開き、そこに行って山の中の金を見つけることができた」と言いました。

「まあ」と彼は言いました。「どこへ行っても私を連れて行かなければなりません。分かりますか？あなたは私を連れて行かなければならないでしょう。ですから、私がどこにいても、あなたは何をするか尋ねることができます。」

40 彼は山に歩いて行き、山が開いて入った。小さなおとぎ話が進むにつれて、棚は金とダイヤモンドでいっぱいでした。彼は花をテーブルや岩の上に置きました。そして彼は走り、大きな宝石を手に取り、「これを友達に見せに行かなければなりません。そして今、私は金持ちです。私は今すべてを持っています。私はこれを示さなければなりません。」

そして、花は「しかし」と話しました、「あなたは主要なことを忘れました」。

それで彼は逃げて拾い上げました、「まあ、多分私は金を手に入れます。銀を手に入れます。」そして彼は、「私は急いで、私がどれほど裕福で、何を持っているかを人々に伝えます」と言いました。

そして彼はドアに着きました、そして花は言いました、「しかし、あなたは主要なことを忘れました」。

それで彼はまた走り返します。彼は「ここにはあらゆる種類の材料があります」と言いました。それで、彼は石を拾いました。彼は、「私は行って、この石を取り、この山がどんな石でできているかを人々に示して、そこに戻る道を見つけることができるようになります」と言いました。分かりますか？

そして彼はドアから出て行きました、そして花は…最後の時のために、「あなたは主要なことを忘れました」と言いました。

「ああ」と彼は言いました、「ああ、黙れ」。

ほら、彼はもはや「主要なことを忘れた」と言うのを聞きたくなかったもので、彼はドアを駆けだしました。そして彼がそうしたとき、ドアは彼の後ろで閉まり、花が内側にありました。主要なものは花でした。分かりますか？主要なものは花でした。

41 数年前、子供の頃、皆さんと同じように、ここに、フェニックスの上にある牛牧場があります。私は探鉱、探鉱者に関する新聞の記事を読んでいました。それから、ここを通る道路はなく、小さな砂の小道だけでした。彼らはまだここで多くの探鉱を行っています。

しかし、この探鉱者が入ってきて、彼はたくさんのお金を見つけて、たくさんのお金を打ちました。そして、彼の道に入ると、彼は見つけた小屋にとどまりました。そして彼は彼と一緒に犬を飼っていました、そして、その犬は外側に縛られていました。そしてその夜、この金を手に入れるために彼におっていた無法者がいました。彼は古いスペインの鉱山でそれを拾い上げていました、そして彼はそれを持ってやって来ていました。そして犬は吠え始めました。

そして、その男はその犬に煩わされたくありませんでした。彼は「黙れ」と言いました。彼は言った、「明日、私はこれを街に持っていきます。」そして、私は…物語の教訓はこれでした。「そして私はそれを重くしてもらい、私は金持ちになります。そして、私は素晴らしい車を買います。そして、私はあらゆる種類の女性と大規模なパーティーを開きます。そして、私はすでに主張をしているので、私は金持ちになります。私はここに金を持っています、沢山。」そして、「私は…」と言いました

そして、彼が眠ろうとしている間、犬は吠え続けました。なぜなら、犬は無法者が近づいてくるのを見て、滑って、探鉱者が眠るのを待っていたからです。

彼は再び起き上がり、犬に再び叫び、「黙れ」と言いました。そして、かわいそうな犬は泣いて、危険が潜んでいる、危険が来ていることを主人に警告しようとしていました。そして彼が…

次に、犬が吠え始めたとき、探鉱者はショットガンを持っていました。彼は煩わされたくなかったので、立ち上がって犬を撃ったのでした。そしてその夜、探鉱者は無法者によって殺されました。彼の空想の夢はすべて彼に何の役にも立たなかった。なぜですか？彼は警告していた声を止めた。

42 誰かが何かをしようとすることはできません、あなたがた子供たちは、あなたが何かをしないように言われるのを感じない限り、あなたのように育てられた後、決して悪いことをすることはできません。さて、あなたに警告しているその声をまだ決して静かにさせないでください。

そして、常に覚えておいてください。「私に従って来なさい」と言ったその声を受け入れてください。そうすれば、あなたはいつも正しく出てくるでしょう。私はあなたがそうすると信じています。私はあなたに確信がありました。しかし、イエスの、その声が今夜地球で生きていることを常に覚えておいてください。

ちょうど同じように、私たちが話したすべての声とすべての言葉はまだ生きているので、その声が空気のエーテル波に出たとき…ほら、あなたはそれを送る送信機をここに持っています。あなたはそれを送る送信者です。今、それを拾うには局が必要です。

そして、イエスは神の言葉の伝達者でした。なぜなら、彼は一人の人間に現れた神の三位一体だったからです。彼は完全な神であり、完全な人間でした。

43 そして、神の三位一体、父、子、聖霊であるという神の属性の三位一体は、その一人の男、イエス・キリストに表されました。それで、そこに、彼はみことばでした。

そして彼は、「わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者には、永遠のいのちがある」と言った伝達者でした。分かりますか？「まことに、わたしはあなたがたに言う。わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者には、永遠のいのちがある。」さて、その言葉は伝達者から出ました。彼はある日言った、「まことに、あなたがたに言う。もしあなたがこの山に『動け』と言ったら、心の中で疑わないでください。しかし、あなたが言ったことが実現することを信じてください。」

さて、もしあなたがそれを拾うための場所になることができるなら、あなたの内側の何らかのコントロールによって、信仰によって、それはあなたを神のサイクル、新しい誕生へと動かし、そして新たに生まれるでしょう。その後、常に連絡を取り合い、危険が迫っているときに常に警告する声を聞きます。物事がうまくいかないとき、それは常にあなたへの警告になります。そして、いつか私たちが話しているその金持ちの少年のようになる代わりに、使徒ペテロ、パウロ、またはイエス・キリストのために魂を勝ち取った誰かのような人になさい。子供達それをして下さい。

祈ってもいいですか？

44 主なるイエス様！明日があるなら、明日のための若者、男性と女性。主よ、私たちは彼らを訓練しなければなりません。明日があるように彼らを訓練するという重荷を感じています。ない場合は、今日がその日です。

そして、父よ、私たちはあなたの目には誰も受け入れられないことを知っています。肉は栄光を得ることができません。教育はありませんが、これらのことは良いことかもしれませんが、良い働き、宗教的制度、心理学ではなく、神を確認できるものは聖霊だけです。彼は、個人として私たちに來ることができる、永遠の命の形をした道具、神ご自身です。そして、私たちはこれに感謝しています。

ペテロが告白したとき、本当に表現されています。イエスは彼に言われました、「血肉がこれをあなたに顕したのではない。あなたは神学校でそれを学んだことはありません。一部の学校でそれを学んだことはありません。」それは個人的なものであり、各個人が受け取らなければならないものです。あなたは、「この岩の上に私の教会を建てよう。黄泉の門はそれに打ち勝つことはできない。」と言われました。主よ、私たちはそのことに感謝しています。

45 その声は今夜も生きています。そして、それを受け入れることができる信仰の柱、前哨基地、リスニングポスト、受信局がまだあります。主よ、これらの子供たち一人一人が心の中でそれを受け取るように祈ります。そして、覚えておいてください、彼らが良くなるために何をするかではなく、彼らは…神は私たちが何をするかではなく、私たちが何を受け入れたかによって私たちを裁かれます。私たちは自分の業ではなく、信仰に

よって救われています。ですから、天のお父様、彼らが今その幻を捉え、「来て、私に従って来なさい」という永遠の偉大なる招待を理解し、聞くように祈ります。

主よ、彼らの一人一人が世のすべてのもの、この死すべき、修飾的な人生から離れますように。彼らが今夜ここにいるとき、彼らの金色のブロンドの髪、そして彼らの何人かは黒い髪、黒い目、青い目をしていて、彼らがこれまでにない最高の状態に置かれています。

そして、偉大な著者が言ったように、「あなたの若い日に、あなたの造り主を覚えよ。悪しき日がきたり、年が寄って、「わたしにはなんの楽しみもない」と言うようにならない前に。」どのように、主イエス様、あなたはペテロに言われました、「あなたが若いとき、あなたは立ち上がってあなたが望むところに行きました。しかし、あなたが年をとると、誰かがあなたが行かない場所あなたを入れ込むのです。」彼らに思い出させてください。「今がその日です。今がその時です。」認めてください、父よ。

私は自分の子供のために、今夜ここで、ここにいるすべての子供たちにそれらのすべてを要求します。あなたが彼らを見守るために私の手に渡されたと感じています。私は、サタンから、そして死から、イエス・キリストのいのちに行くように、彼ら全員のために要求します。アーメン。

46 神の祝福がありますように、子供達。あなたにいくつかの言葉を言うのは本当にうれしいです。そして、私は戻ってきます、ビリー。立派な子供たち、感謝してるよありがとう。フレッド兄弟、主があなたを祝福しますように。主があなたを祝福しますように、姉妹。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7